



生駒市立病院 これまでとこれからを考える シンポジウムを開催します

生駒市立病院は、令和7年6月に開院10周年を迎えます。開院からこれまでの生駒市立病院の取組について市民の皆さんと振り返るとともに、次の10年の生駒市立病院のあり方について、医療・介護関係者や市民とともに考えるきっかけとすることを目的に、シンポジウムを開催します。

■ シンポジウムの概要

とき・ところ 令和6年6月30日（日） 14:00～16:00（開場13:30）

南コミュニティセンターせせらぎ せせらぎホール（生駒市小瀬町）

対 象 市民、医療・介護従事者など

主 催 生駒市、生駒市立病院

■ 内容

第1部 基調講演 講演者：奈良県立医科大学 細井学長

テーマ：『奈良県立医科大学の現況とMBT（医学を基礎とするまちづくり）』

第2部 パネルディスカッション 市長、遠藤院長、細井学長（コーディネーター：奥田陽子氏）

（1）生駒市立病院の開院からの取組・実績の紹介

（2）パネルディスカッション

■ 今後の流れ

シンポジウム参加者等を中心にワークショップを開催し、生駒市立病院の今後10年のあり方について、市民の皆さんと医療・介護関係者のご意見も踏まえて取りまとめ、令和7年6月に開催する生駒市立病院10周年記念式典にて報告します。

令和6年7月 ワークショップ（第1回）

9月 ワークショップ（第2回）

11月 ワークショップ（第3回）

令和7年1月 ワークショップ（総括）

6月 生駒市立病院10周年記念式典

<参考 1 これまでの歩み>

同院は、旧生駒総合病院の閉院後に不足した二次救急医療体制の強化等の地域の医療提供体制の確保のため、平成27年6月に開院。これまで救急患者を断らない姿勢のもと、救急患者の受け入れや、新型コロナウイルス感染症の拡大時の発熱患者や入院患者の積極的な受け入れなど、市内の医療提供体制に大きく寄与してきました。

平成27年6月1日	開院
令和3年10月1日	奈良県北和小児科二次輪番体制に参加
令和6年2月9日	公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価」を取得
令和6年4月9日	生駒地区医師会及び生駒市医師会に入会
令和7年6月1日	開院10周年

<参考 2 生駒市立病院のこれまでの実績>

- ・救急受入件数 3,163 件（令和5年度速報値）
- ・救急応需率 94.1%（令和5年度速報値）
- ・分娩件数 246 件（令和5年度速報値）
- ・公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価」の認定を取得（令和6年2月9日）
- ・生駒市立病院収支の黒字化達成（令和2年度～）
- ・新型コロナウイルス感染症患者の積極的な入院受入れ及び発熱患者の検査体制の整備（令和2年度～）
- ・生駒地区医師会及び生駒市医師会に入会（令和6年4月9日）

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市地域医療課（課長 水澤） ☎0743-74-1111（内線 2400）